取組名	森林と人とが共に生きる千年の森林づくり		
署等名	熊本南部森林	上 大本南部森林管理署	
取組を行う背景・経緯		「国民の森林」の実現に向けた取り組みの一環として「森林と 人とが共に生きる千年の森林づくり」に取り組んでいる。 森林空間利用林において間伐を繰り返し、郷土樹種からなる針 広混交林に誘導し、地域住民の憩いの場となるような、年間を通 じて楽しめる森林づくりを進めていくこととする。	
実施した取組の内容、成果等		21年3月開催の「千年の森林づくり推進検討会』の意見を踏まえ、 ・21年5月:緑のオーナー友の会と共に記念植樹。 ・21年11月;地域と連携したゴミの回収と清掃作業及び歩道整備等の設置作業を実施。 ・21年12月:森林認証(SGEC)PR看板の設置。 ・21年12月:東間小学校緑の少年団を対象に森林教室及び記念植樹を実施。	
取組体制		「千年の森林づくり推進検討会』で、取り組み内容等を決定し、業務第一課が 中心となって企画・実施	
自己評価	マスコミ等に取り上げられ、地域に根ざした国有林の PR 効果は高く、これ自己評価 まで署が取り組んできたことに対し、地域からの評価も良好である。また、職員の各種行事への参画意熾の向上に繋がっており、地域と連携した自主的な取り組みとして着実に発展しており、推進体制も充実しつつある。		
今後の展	望新たな取	き、地域と連携して「千年の森林づくり推進検討会」で提案されたり組み等について検討を行い、機能の充実を図る。なお、平成 22 長期育成循環施業実施に向けた具体的な施業方針を策定する。	

新聞等掲載状況

実施した取り組み等については、地元マスコミ等に取り上げられ PR 効果は高い。 2009/5/29 人吉新聞